

報道関係者 各位

2026年6月12日  
株式会社日本旅行  
国立大学法人京都大学

## 日本旅行と京都大学が CCIIの「がん免疫研究の最前線に触れる“未来のノーベル賞研究者を育む 科学探究プログラム”」でパートナーシップを締結

株式会社日本旅行(本社:東京都中央区、代表取締役社長 吉田 圭吾、以下「日本旅行」)は、国立大学法人京都大学(京都府京都市、総長 湊 長博、以下「京都大学」)と京都大学大学院医学研究科附属がん免疫総合研究センター(CCII)の探究プログラムの専属販売委託契約を締結しました。



本提携により、日本旅行は全国の中高生を対象とした本プログラムの専属販売権を取得し、2026年度秋季より未来の科学者に向けた「探究プログラム」として本格提供の開始を予定いたします。

### ■背景:京都の教育旅行が抱える課題と「学び」の価値転換

現在、京都市の教育旅行は、インバウンド増加に伴う混雑や交通インフラの限界、物価高によるコスト上昇といった課題に直面しています。また、従来の観光型プランでは「教育的価値」が薄れているという懸念もあり、教育旅行先としての“京都離れ”も指摘されています。

こうした中、日本旅行と京都大学は、従来の「受動的な観光」から、京都大学の保有する学術的リソースを活用した「能動的な探究」へと価値を向上させ、日本旅行が専属的に販売することにより、全国の中高生に対して高い教育的価値を提供し、次世代の人材育成および地域活性化に寄与することを目的として新モデルを構築しました。

### ■プログラムの特長:世界最先端の研究環境と「本物」の体験

本プログラムは、単なる施設見学に留まらず、世界最先端の研究環境に触れ、現役の大学院生等との対話を通じて生徒の進路探究やキャリア教育に貢献する構成となっています。

### 【主要探究モジュール】

#### 1.叡智のインプット(ノーベル賞受賞者 本庶 佑(ほんじょ たすく)特別教授の動画講義)

2050年までにほとんど全てのがんの制御を目指すというミッションを掲げ創設された日本初のがん免疫研究拠点である京都大学 CCII にて、がん免疫療法を開発したノーベル賞受賞者の本庶佑特別教授の動画講義を視聴し、研究の社会的な意義と価値を学びます。

## 2.探究の旅(研究所ツアー)

京都大学がん免疫総合研究センター(CCII)を特別に訪問見学します。大学院生等が施設内の解説ガイドを務め、ロールモデルとしての交流を図ります。

## 3.探究のアウトプット(グループワーク)

大学院生等がファシリテーターとなり、「科学が解決すべき問い」についてグループワークを行い、自分の考えや探究成果をアウトプットします。

## 4.キャンパスの探訪(フィールドワーク)

京都大学総合博物館、附属図書館、時計台、学生食堂等のキャンパスフリー見学で京都大学の特色や自由な学風の雰囲気を感じます。

### ■販売概要

- ・対象:全国の高等学校(※順次、中学生への拡大を予定)
- ・受入規模:1日1校約40名(※スモールスタートとして年間24校を想定)
- ・販売価格:参加者1名あたり4,400円(税込)
- ・販売窓口:株式会社日本旅行(団体支店・法人支店・教育旅行支店)

なお、本プログラムに関するお問い合わせおよびお申し込みの受付は、2026年秋季以降を予定しております。

### ■今後展望

2026年夏季のトライアル期を経て、秋季以降より本格運用を予定いたします。

将来的には海外の高校生への拡大も視野に入れ、京都の教育的価値向上と地域活性化に貢献してまいります。